

栄えある町勢功労に2人

平成19年度町勢功労者表彰式が「文化の日」の11月3日、平泉小学校体育館を会場に行われました。

本年度の受賞者は、浅利和昭さん（19区）阿部澄子さん（11区）の2人。浅利さんは町



消防団員としての活動が認められ、消防功労賞を受賞。阿部さんは町保健推進員としての活動が認められ、民生功労賞を受賞されました。

関係者約50人が出席した表彰式で、高橋町長が式辞を述べ、表彰状と記念品を贈呈

べ、表彰状と記念品を贈呈。受賞者を代表して浅利さんが「周りの皆さんの協力に感謝する。これから毛進し、世界遺産登録へ向け町民として頑張りたい」と謝辞を述べました。



▶受賞者を代表してあいさつを述べる浅利さん



▶高橋町長から表彰状を手渡される阿部さん

消防功労



浅利 和昭さん
(19区)

浅利和昭さんは、昭和43年4月に町消防団員に任命されて以来、33年の永きにわたって消防業務に精勤。平成13年3月に退団されるまで町消防団班長、副分団長、分団長を歴任され、町民の生命と財産を火災から守る活動に尽力されました。

平成8年4月から16年4月まで、町議会議員を務められています。

民生功労



阿部 澄子さん
(11区)

阿部澄子さんは、昭和40年4月に町保健推進員に就任されて以来、平成13年3月に退任するまで18期36年の永きにわたって保健推進員活動に尽力。平成元年4月から5年3月までは同会計監事を務められました。地域住民の健康づくりのために各種検診の勧め、地区健康相談・健康教育への誘いなどを積極的に、健康事業の推進に努められました。

千葉初夫さんが受賞 地域文化功労者文部科学大臣表彰



千葉初夫さん
(18区)

地域の芸術文化振興や文化財保護に尽力、功績のあった個人、団体を表彰する文化庁の本年度地域文化功労者に千葉初夫さん（18区）がこのほど選ばれ、文部科学大臣表彰を受賞されました。

千葉さんは、昭和23年に能楽の喜多流謡曲を始め、45年から平泉喜校会長、51年から喜校会若手連合会長などを平成18年まで歴任されました。中尊寺新能の復興に尽力。主催の新能奉賛会の会長として、昭和50年の第1回から26回まで開催されました。

観世、宝生、喜多の三流派合同公演などを通して、県能楽連合会の設立にも貢献。63年から平成9年まで同連合会長を務められました。

千葉さんは「多くの方々のお力に感謝したい。中尊寺の能が今後も平泉を代表する文化遺産として継承されていくことを願」と述べられました。

統計功労者5人に表彰・感謝状

第64回県統計大会が11月8日、花巻市文化会館で開かれました。長年にわたり統計調査に従事し、統計の発展に尽力された功績により、次の方々が表彰・感謝状を受けられました。

◎県知事表彰



千葉速雄さん
(13区)

統計調査員として30年以上従事され、成績が優秀、功績が顕著であり、他の模範であることが認められました。

◎県統計協会会長表彰

佐々木幸一さん（12区）
高橋 勇さん（16区）
千葉 賢一さん（20区）
得田 和明さん（3区）

統計調査員として10年以上従事され、成績が特に優秀であられることが認められました。



受賞を町長に報告する丸山さん(右から2人目)

丸山訓さんが受賞 交通指導員県知事表彰

「正しい交通ルールを守る運動県民大会」が11月13日、盛岡市内のホテルで開かれ、当町の丸山訓さん（20区）が、市町村交通指導員功労者として県知事表彰を受けられました。

町交通指導員として20年以上従事され、交通事故のない社会構築に尽力された功績が認められました。

県合併推進審議会と意見を交換

町に対する県市町村合併推進審議会（会長・斎藤俊明県立大総合政策学部教授）の意見聴取が11月5日、役場で行われました。県が合併構想を示した該当市町村などに、第三者機関である同審議会が出向き、各市町村長から聞き取り調査をするものです。

高橋町長は「歴史を持つ町として、当面は自立を目指して頑張りたい」と主張。厳しさを増す町財政への対応として、行財政改革を進めるなど努力を続けていることを説明しながら「自立が難しくなった場合は町民、議会の意見を十分に聞いて判断したい」とし、将来的な合併については「平泉という地名にこだわりたい」と強調しました。

◎問い合わせ先…総務企画課 ☎46-5578



県市町村合併推進審議会による意見聴取